

特別  
対談

# 私の台湾、そして日本

## 波乱に満ちた家族の物語と 錯綜するアイデンティティ



東山彰良

撮影：森 清



一青 妙

撮影：熊谷俊之

戦後中国から台湾に渡り住んだ一族から生まれた東山彰良さんと、台湾の名家「顔家」出身の父と日本人の母の間に生まれた一青妙さん。二人には台湾で生まれ、幼少期を台湾と日本で過ごし、現在は日本語で文章を書き、その作品が台湾でも広く読まれている、という共通点があります。波乱の日々を送ってきた家族の物語や、日・台・中にまたがる複雑なご自身のアイデンティティについて語り合います。

◆ 講師 作家 東山彰良

エッセイスト・女優・歯科医 一青 妙

◆ コーディネーター・進行役 ジャーナリスト 野嶋 剛

◆ 開講日 6月3日(土) 15:30~17:00

◆ 受講料 3,600円(会員3,400円) + 税

### 東山彰良(ひがしやま・あきら)

1968年台湾生まれ。5歳まで台北で過ごした後、9歳の時に日本に移る。福岡県在住。2002年、「タード・オン・ザ・ラン」で第1回「このミステリーがすごい！」大賞銀賞・読者賞を受賞。2003年、同作を改題した『逃亡作法 TURD ON THE RUN』で作家デビュー。2009年『路傍』で第11回大藪春彦賞、2015年『流』で第153回直木賞、2016年『罪の終わり』で第11回中央公論文芸賞を受賞。

### 一青 妙(ひとと・たえ)

台湾の名家・顔家の長男の台湾人の父と、日本人の母との間に生まれ、幼少期を台湾、11歳から日本で暮らし始める。現在、台南市親善大使や石川県中能登町観光大使に任命され、日台の架け橋となる文化交流活動に力を入れる。家族や台湾をテーマにエッセイを執筆し、著書に『私の箱子』『ママ、ごはんまだ?』『わたしの台南』『わたしの東海岸』などがある。著書を原作にした日台合作映画『ママ、ごはんまだ?』が2月に全国公開され、台湾でも公開予定。主題歌を妹・一青窈が歌い、自身も出演する。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

入会金不要



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル



0120-53-8164

10:00~19:00  
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F